

(公財) 宝塚市文化財団

第9回宝塚学検定

検定試験の結果概要

公益財団法人 宝塚市文化財団は、平成30年3月21日(水・祝)に宝塚ソリオホールにおいて、第9回宝塚学検定を実施しました。当検定は、宝塚の自然・歴史・文化などに関する100問の設問に対し、4択方式で解答。1問1点で、初級・中級は100問中70問以上、上級は80問以上、博士は85問以上の正解を合格とします。

第9回宝塚学検定の受検申込者は268人で、検定当日の受検者は257人、参加率96%でした。受検申込者268人のうち、宝塚市在住者は181人で全体の68%でした。近隣では西宮市、三田市、川西市、神戸市、尼崎市、伊丹市、猪名川町のほか、県外では大阪府、神奈川県、東京都、愛知県のほか、北海道や福岡県からも参加がありました。また、今回は小中学生6人が参加しました。最高齢受検申込者は85歳、最年少受検申込者は11歳(小学5年生)でした。

採点の結果、初級受検者106人のうち75人が合格(合格率71%)。中級受検者38人は全員が合格(合格率100%)。上級受検者48人のうち46人が合格(合格率96%)。博士受検者65人のうち64人が合格(合格率98%)となりました。第9回検定ではセミナー参加者への加点制度を採用しており、初級4人、中級1人、上級1人、博士12人が、加点により合格認定されました。初級・中級・上級・博士合わせて、第9回検定の平均合格率は87%でした。なお、惜しくも合格点に届かなかった博士受検者1人および上級受検者2人は、70点以上取得のため中級合格の認定をします。

最高得点は初級合格者が96点、中級合格者が98点、上級合格者が99点、博士合格者が99点でした。

中学生以下の受検者の最高得点は86点(加点なし)で、小学生2人と中学生1人が中級に合格し、今回初めて小学生の上級合格者(小学5年生・11歳)が誕生しました。また、小学生1人が「奨励賞」(小学生50点以上・中学生60点以上)を受賞しました。

今後、第9回検定の初級合格者75人は中級に、中級合格者38人は上級に、上級合格者46人は博士にチャレンジすることができます。また、博士合格者64人も、今後継続して検定を受検いただくことができます。

第9回検定では今回から「ファミリーデ部分」と「一般部門」で【もの知りチーム決定戦】を実施しました。「ファミリーデ部分」では、11歳から15歳の中学生以下と高校生以上の家族チーム3組が受検、「一般部門」では、15チームがエントリーし、なんと小学5年生3人の「リラ&墨」チームが優勝しました。

試験結果については、受検申込者全員に検定結果通知を発送するとともに、合格者に「認定証」「ピンバッジ」「合格者のつどいのご案内」を送付します。

■試験結果の概要

一般受検者		申込数	受検者数	合格者数	合格率	平均点	最高得点
第1回	全体	190人	179人	172人	96%	88点	100点
第2回	全体	170人	163人	140人	86%	83点	100点
第3回	全体	169人	164人	137人	84%	81点	99点
第4回	全体	190人	183人	142人	78%	79点	98点
第5回	全体	271人	263人	173人	66%	74点	99点
	内訳	博士	43人	42人	38人	90%	89点
	内訳	上級	21人	21人	15人	71%	83点
	内訳	中級	31人	28人	26人	93%	81点
	内訳	初級	176人	172人	94人	55%	68点
第6回	全体	235人	216人	156人	73%	78点	100点
	内訳	博士	32人	31人	31人	100%	94点
	内訳	上級	27人	26人	25人	96%	89点
	内訳	中級	51人	46人	44人	96%	86点
	内訳	初級	125人	113人	56人	50%	67点
第7回	全体	249人	239人	193人	81%	81点	100点
	内訳	博士	38人	36人	35人	97%	93点
	内訳	上級	37人	35人	33人	94%	89点
	内訳	中級	28人	26人	23人	88%	81点
	内訳	初級	146人	142人	102人	72%	76点
第8回	全体	266人	249人	218人	88%	84点	100点
	内訳	博士	63人	61人	59人	97%	92点
	内訳	上級	23人	23人	23人	91%	86点
	内訳	中級	57人	54人	54人	100%	88点
	内訳	初級	123人	111人	84人	76%	77点
第9回	全体	268人	257人	223人	87%	83点	99点
	内訳	博士	65人	65人	64人	98%	90点
	内訳	上級	51人	48人	46人	96%	89点
	内訳	中級	40人	38人	38人	100%	85点
	内訳	初級	112	106	75	71%	75点

※平均点と最高得点には、加点分は含まれておりません。

もの知りチーム決定戦結果

【ファミリー部門】 3組参加 上位2組の得点 1位…203点 2位…173点

【一般部門】

参加 15チーム

上位5チームの得点

順位 上位3位の合計点（チーム全員の平均点）／チーム名（メンバー数）

1位 284点 (94.7)／リラ&墨（小学5年生・3人）

2位 284点 (86.5)／エフエム宝塚A（6人）

3位 281点 (91.4)／KKS（5人）

4位 280点 (87.2)／TAKARAZUKA EAST F.D（13人）

5位 276点 (78.0)／チームますむら（7人）

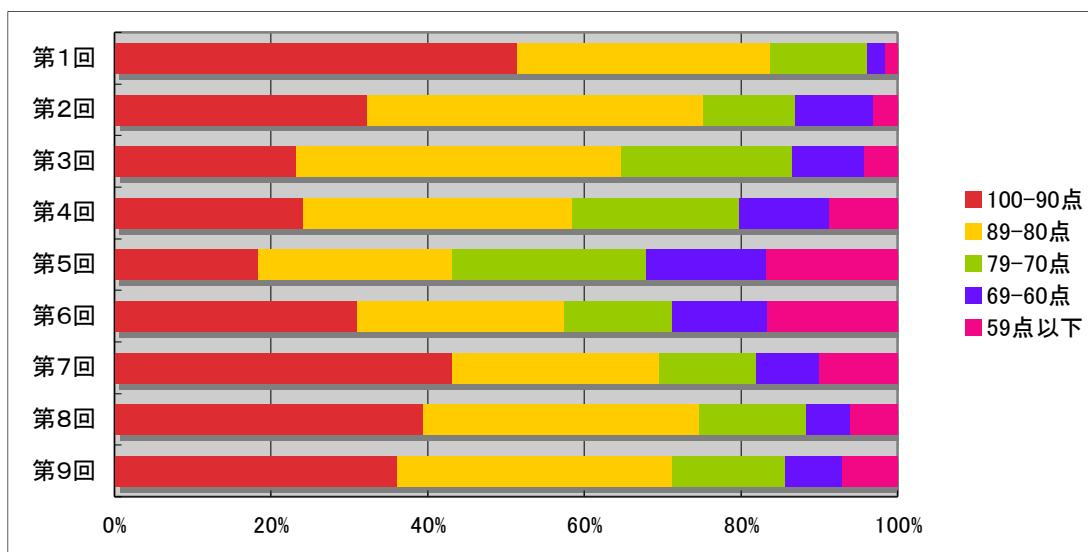
※もの知りチーム決定戦の結果には、小学生20点、中学生10点の加点が含まれています。

■得点分布

第9回宝塚学検定の平均点は83点でした。得点分布は以下の表の通りです。得点最多層は100-90点で93人。80点以上の得点者は合計183人で、全体の71%を占めました。

	100-90点	89-80点	79-70点	69-60点	59点以下
第9回	93	90	37	19	18
第8回	98	88	34	14	15
第7回	103	63	30	19	24
第6回	67	57	30	26	36
第5回	48	65	65	40	45
第4回	44	63	39	21	16
第3回	38	68	36	15	7
第2回	52	69	19	16	7
第1回	92	58	22	4	3

得点分布グラフ



■試験問題の概要

試験問題は、「自然」「歴史」「まち」「文化」「市」の5分野について、下表の通り出題しました。

問題の83問が公式テキストからの出題で、残り17問はテキスト外からの出題でした。テキスト外からの問題17問のうち、3問が写真および図を見て答える設問でした。

分野	事柄	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回
自然	山、川、動植物など	15問	12問	16問	13問	15問	16問	19問	20問	19問
歴史	歴史的な出来事、由来など	17問	18問	21問	23問	24問	21問	22問	21問	21問
まち	産業、交通、イベント、行事など	29問	31問	25問	22問	25問	22問	24問	24問	19問
文化	音楽、映画、歌劇、文学など	31問	29問	31問	30問	31問	30問	25問	23問	30問
市	宝塚市の規模、姉妹都市など	8問	10問	7問	12問	5問	11問	10問	12問	11問

■試験問題の難易度

解答の正答率からみると、設問の約7割以上が正答率75%以上（やさしかった問題）で、正答率59%以下（難しかった問題）は、9問でした。

正答率	90%以上	89-80%	79-70%	69-60%	59-50%	49%以下
設問数	44問	25問	15問	7問	4問	5問

■高正答率問題と低正答率問題

	問題	正答率
やさしかった問題	[69] 宝塚市の地名「おばやし」の漢字表記は、次のどれか。 Ⓐ大林 Ⓑ御林 Ⓒ <u>小林</u> Ⓓ奥林	100%
	[79] 明治中期、神戸の外国人居留地で貿易業を営んでいた□は、宝塚の温泉会社から炭酸泉を譲り受けて瓶詰（びんづめ）炭酸水の製造を始めた。 Ⓐグルーム Ⓑ <u>ウィルキンソン</u> Ⓒデラカンプ Ⓓハンター	100%
	[90] 2011（平成23）年にグランドオープンした宝塚文化創造館には、宝塚音楽学校と宝塚歌劇を紹介する「□♪ミュージアム」がある。 Ⓐすみれ Ⓑヅカ Ⓒ乙女 Ⓓスター	100%
*このほか、設問【2】【5】【9】【13】【37】【59】【64】が正答率98%でした。		
難しかった問題	[39] 売布にある映画館「シネ・ピピア」の隣のカフェは、映画作品名にちなんだ店名がついている。店名は次のどれか。 Ⓐ <u>バグダッド・カフェ</u> Ⓑカサブランカ・カフェ Ⓒサブリナ・カフェ Ⓒタイタニック・カフェ	36%
	*最も多かった解答は【Ⓒサブリナ・カフェ】で全体の約50%を占めました。	
	[53] 2017（平成29）年、宝塚市に新しい町名「□清風台」が誕生した。 Ⓐ <u>仁川</u> Ⓑ山手 Ⓒ平井 Ⓓ長尾	31%
*最も多かった解答は【Ⓑ山手】で、全体の約45%を占めました。		
	[76] 武田尾温泉は、江戸時代に武田尾直蔵（なおぞう）が発見したとされる。その泉質（せんしつ）は次のどれか。 Ⓐ二酸化炭素泉（にさんかたんそせん） Ⓑ硫酸塩泉（りゅうさんえんせん） Ⓒ放射能泉（ほうしゃのうせん） Ⓒ硫黄泉（いおうせん）	30%
	*最も多かった解答は正解の【Ⓒ放射能泉】でしたが、その他の解答もほぼ均等でした。	
	*この問題は、新版公式テキスト（P39-P40）から出題されました。	

※正答率100%は、受検者257人中255人以上が正解した設問です。